

市庁舎火災からの復旧・復興

市民サービスの維持と安全確保の両立を念頭に仮設本庁舎を整備し、多くの皆様からのご協力を賜り、昨年12月15日から本格稼働することができました。改めて、心より深く感謝申し上げます。

仮設本庁舎の稼働を機に市庁舎火災からの復旧・復興は新しいステージに入り、火災被害を受けた本庁舎の改修整備に取り組んでまいります。今後数十年にわたって本庁舎を利用していくために、「市本庁舎復旧・復興基本方針」を定め、未来の白岡市を象徴する「次世代型庁舎」への転換点と位置付け、改修整備を推進してまいります。

都市計画道路白岡宮代線

都市計画道路白岡宮代線が本年3月に開通します。本道路は東北自動車道で分断されている東側と西側を白岡中央大橋により連絡し、白岡駅東部中央土地区画整理事業地内から、主要地方道である県道春日部菖蒲線に接続する重要な道路ネットワークを形成する路線です。

この路線が開通することにより通行者の安全性、利便性が飛躍的に向上するとともに白岡駅東部中央土地区画整理事業の宅地化促進、住環境向上に大きく寄与します。

また、令和8年度の開通を目指して整備を進めている白岡駅東口線と接続し、県道春日部菖蒲線から白岡駅東口までの道路ネットワークを構築することで更なる利便性の向上に努めてまいります。

体育館空調設備整備

小・中学校などの体育館空調設備が、いよいよ運用開始となります。これにより、児童生徒などがより良い環境で授業や学校行事などの活動に取り組むことができるようになるほか、災害が発生し避難所として利用する際にも、より安全で快適な環境を確保できるようになります。

また、ガスでも作動する空調設備を一部導入することで、災害などによる停電時にも一定の空調機能を維持できる体制を整えており、平時・災害時の双方に対応できる施設環境の整備を図ったものです。

災害はいつ発生するか分かりません。だからこそ、平時から備えを着実に進めておくことが何より重要です。今後も市民の皆様の安心・安全の確保に向け、引き続き取り組みを進めてまいります。

令和8年の年頭に当たり、市民の皆様が安心・安全に暮らし、「白岡市に住みたい、住み続けたい、住んで良かった」と思える「ふるさと白岡」を築き上げるため、安定的で信頼される行財政運営を推進し、誰一人取り残さない持続可能でより良い社会を実現してまいりたいと、改めて決意しております。今後も市民の皆様の力をお借りしながら、全力で市政運営に取り組んでまいりますので、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様のこの一年のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

問合せ 企画政策課秘書室